

2015年5月～6月のJ-stage アクセスランキング

(対象論文：44巻1号～50巻1号に掲載された総説、原著、速報、技術調査報告、ノート、資料の計200編)

上位20位の論文情報

順位	DL	論文種別	タイトル	主著者	巻	頁
1	61	総説	PM2.5の実態解明に向けて-最近の研究と今後の課題-	伏見暁洋	46	84
2	41	原著	九州北部における春季の高濃度PM2.5と長距離輸送	兼保直樹	45	227
2	41	原著	2011年11月に関東で観測されたPM2.5高濃度の解析	長谷川就一	49	242
4	34	原著	Effect of NOx and VOC controls for Surface Ozone Concentration in Sumn	Y. Kiriya	50	8
5	33	技術調査報告	2011年度の連続測定結果に基づく全国的なPM2.5汚染の状況解析	板野泰之	48	154
6	31	総説	東アジアにおけるエアロゾルのフィールド観測および分析報の開発	奥田知明	50	1
7	30	原著	大気エアロゾル中のイオン成分および無機元素成分の粒径別高時間分解能	辻昭博	48	82
8	28	原著	九州北部の離島および大都市部におけるPM2.5濃度の通年での挙動	兼保直樹	46	111
8	28	原著	エアロゾル質量分析計により沖縄県辺戸岬において観測されたエアロゾル化	三好猛雄	48	1
10	27	原著	首都圏における夏季高濃度オゾン出現に関わる前駆物質(NMHCとNox)の挙	吉門洋	50	44
11	26	速報	2013年1月に中国北京市で採取した高濃度PM2.5,PM1の特徴	米持真一	48	140
12	25	技術調査報告	大気汚染物質排出インベントリー-EAGrid2000-Japanの年次更新	福井哲央	49	117
13	24	ノート	地上観測PM2.5と衛星観測AODの対応関係	板橋秀一	49	149
13	24	技術調査報告	福島県浪江町の里山に大気沈着した放射性セシウムの森林内分布と挙動	黒島碩人	49	93
15	23	総説	微小粒子状物質(PM2.5)の測定	坂本和彦	46	61
15	23	原著	長崎県福江島・福岡県福岡市におけるエアロゾル金属成分の特徴と発生源推	鈴木亮太	49	15
15	23	原著	種々の光化学反応生成物に関する化学レジームの規則的な変化	神成陽容	49	207
18	22	総説	PM2.5の疫学と健康影響:日本人のリスク評価の視点から	武林亨	46	70
18	22	原著	大気汚染予測システム(VENUS)の構築と検証	菅田誠治	46	49
20	21	ノート	沖縄県辺戸岬での長期連続観測による越境大気汚染物質の経年挙動	重富陽介	47	45

同一IPアドレスからの複数アクセスは1回としてカウントしています。